

2018年7月18日

**創業140周年記念事業 チャリティーコンサート
「ブルーノ・カニーノ & 中村ゆかり～名曲の輝きとノスタルジア～」
の開催について**

株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：上野 雅史）は、創業140周年を記念し、9月1日（土）に、ブルーノ・カニーノと中村ゆかりによるチャリティーコンサートを開催いたしますので、お知らせいたします。

本コンサートは、当行が2018年12月1日に創業140周年を迎えるにあたり、地域の教育・文化振興への貢献を目的に開催するものです。

当行は今後も「地域とともに発展する銀行」を目指して、質の高いサービスの提供と地域への貢献に取り組んでまいります。

記

開催日時	2018年9月1日（土）14時00分開演（13時30分開場）
会場	荘内銀行本店 荘銀本店ホール（鶴岡市本町一丁目9番7号）
出演	ピアノ：ブルーノ・カニーノ、バイオリン：中村ゆかり
曲目	① モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ第35番ト長調 K.379 ② サン・サーンス：ヴァイオリン・ソナタ第1番二短調作品75 ③ ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番“クロイツェル”イ長調作品47 ④ サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン作品20
入場料	2,000円（全席自由）※売上は教育・文化振興等に携わる団体や施設に寄付いたします。
チケット購入方法	「チケットぴあ」での販売となります。8月31日迄に入場チケットをご購入いただき、開催日当日にお持ちください。（購入にはPコード124503が必要です） ① セブン-イレブンでの直接購入 店頭端末を操作し支払・発券を行うことができます。 （チケット代金以外に発券手数料がかかります。） ② 電話での購入（0570-02-9999） 音声ガイダンスに従って購入できます。支払・発券はセブン-イレブンとファミリーマートで行うことが可能です。（チケット代金以外にシステム利用料、発券手数料がかかります。） ※具体的な購入方法は、チケットぴあホームページ（ https://t.pia.jp/ ）でもご確認できます。

以上

本件に関するお問い合わせ先 広報CSR室 菅・小池 TEL：0235-28-2437

荘内銀行140周年記念 チャリティーコンサート

ブルーノ・カニーノ & 中村ゆかり
～名曲の輝きとノスタルジア～



イタリア的な明るい感性と繊細で華麗なタッチで、世界の人々を魅了し続けている「巨匠」ブルーノ・カニーノ。

魂を揺さぶる豊かな音色と輝かしい生命力溢れた表現で評価の高い中村ゆかり。

二人で織りなす得も言われぬ美しい響きと、息をのむような超絶技巧をお楽しみ下さい。

2018
9/1 (土)

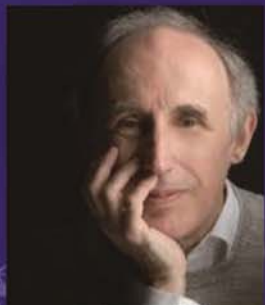
14時開演 (13時30分開場)

場 所：荘銀本店ホール
(荘内銀行本店内：鶴岡市本町1丁目9番7)

入 場 料：全席自由 一律2,000円

※売上は教育・文化振興等に携わる団体や施設に寄付いたします。
※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

チケット販売 **チケットぴあ** pia.jp/t
(Pコード:124503) 0570-02-9999



ブルーノ・カニーノ (ピアノ)



中村ゆかり (ヴァイオリン)

Program

モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ第35番 ト長調 K.379
サン・サーンス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 二短調 作品75
ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番
“クロイツェル” イ長調 作品47
サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン 作品20

批評より

「本当に本物のデュオに接したという満足感を味わえた」「両者の個性と音楽的主張が高次元で見事に一致した滅多にない程に密度の高いアンサンブル」「このコンサートを聴く事ができた幸運に感謝したい」

柴田 龍一 (ムジカノーヴァ2016年11月号)

[主催] 株式会社 荘内銀行

明日につなげる。未来につながる。
140th
since 1878

[協力] 鶴岡ゆかりの会

荘内銀行140周年記念チャリティーコンサート

ブルーノ・カニーノ(ピアニスト)

Bruno Canino, Pianist

「イタリアの巨匠」と言われ、80歳を超えた現在でも世界中を飛び回り、その心のこもった優しい詩情溢れるタッチと情熱的な深い表現で、世界の聴衆に感動を与え続けている。

1935年ナポリ生まれ。ナポリ音楽院とミラノ・ヴェルディ音楽院にてピアノと作曲を学ぶ。1956年、58年ブゾーニ国際コンクール入賞、1960年ダルムシュタット国際コンクール入賞。ソリスト及び室内楽奏者として国際的に速やかに名を揚げ、リカルド・ムーティ、クラウディオ・アバド、ヴォルフガング・サヴァリッシュ等の指揮で、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、イギリス室内管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、フランス国立管弦楽団、サンタ・チェチーリア管弦楽団、スカラ座管弦楽団、アンサンブル金沢等、世界有数のオーケストラに招かれ、ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、日本、アジア、ロシア等世界各地の主要なホールで活躍。またオーレル・ニコレ、ハインツ・ホリガー、サルバトーレ・アッカルド、イツァーク・パールマン、ヴィクトリア・ムローヴァ等、大家の名伴奏者としても知られ、カニーノを共演者に指名する大家が後を絶たない。

『J. S. バッハ:ゴルトベルク変奏曲』『ドビュッシー・ピアノ作品全集』等レコード録音も多数あり、ヨーロッパを始め、世界の主要な国際音楽コンクールの審査員を務める。イタリアの音楽祭で芸術監督を務め、ミラノとベルンで教授を務め、現在はマドリッドで教鞭をとる。1990年代から現在まで、1年おきに「草津国際音楽アカデミー」の教授を務めている。

中村ゆかり(ヴァイオリニスト)

Yukari Nakamura, Violinist

中村ゆかりは人の心に直接語りかける豊かな音楽性と美しい音色、そして超絶技巧のテクニックを持つ本格的な実力派のヴァイオリニストである。

父親は鶴岡出身の故中村信雄。出身校 鶴岡南高等学校の東京鶴翔同窓会を設立し、鶴岡市東京事務所、旧荘内館等にも深く関わり、庄内地方の温泉を開発し、鶴岡の為に大きく貢献した実業家。

中村ゆかりは3歳半より鷺見三郎氏に師事し、桐朋音楽高校1年16歳でフランスに渡り、パリ国立高等音楽院に入学。卒業後スイスのジュネーヴ音楽院を経てベルン音楽院にてスイスで最高の博士号「ソリスト賞」を得る。その間、世界的名ヴァイオリニスト ヘンリック・シェリングに師事。スイスのヌシャテル交響楽団のコンサートマスター及びソリストとしてもヨーロッパ各地で活躍。日本でも東京をはじめ各地でコンサートを行い、日本を代表するピアニスト藤井一興、小林道夫らと共に、CD「フランス物語」と「ウイーン物語」をリリース、日本橋三越本店のカルチャーサロンで講師として月1回「トーク&コンサート」を行い、NHK・FMの公開録音等、幅広く活躍。

ブルーノ・カニーノに認められ「ゆかりとはいつでも一緒に演奏したい。貴女と共に演奏出来る喜びに感謝します」と言われ、'05年より東京文化会館、紀尾井ホール、朝日浜離宮ホール等主要なホールでデュオ・リサイタルを行い、'16年8月31日には、致道博物館とグランド エル・サンと荘内日報社の協賛でカニーノとデュオ・リサイタルを東京で行い高評を得る。

中村は鶴岡を「心の故郷」と思い、庄内地方の文化的行事にも貢献し、13年マリア園にて父の追悼コンサート、'14年10月8日と9日に致道博物館の重要文化財、旧鶴岡警察署庁舎修復事業支援のチャリティーコンサート、'15年6月14日鶴岡市合併10周年記念事業として「森と水・いのちのコンサート」等に出演する。両親と兄の長年の介護を通じて、社会福祉活動で病院や老人ホーム等でも演奏会を行い、お寺での奉納演奏も行う。



「鶴岡ゆかりの会」について

中村ゆかりを応援している、鶴岡市在住の有志の方々が2016年に結成された、中村ゆかりの活動を支援する会。



※駐車場の台数には限りがございます。



会場: 荘内銀行本店(鶴岡市本町1-9-7)

お問い合わせ

 荘内銀行

事務局

[電話] 0235-28-2437

[受付時間] 9:00~17:00 (土・日・祝日除く)